



公益社団法人 日本畜産学会 第125回大会
公開シンポジウム
2019年3月28日（木）13：00～16：30
会場 麻布大学 百周年記念ホール（8号館7階）

参加費
無料



スマート畜産： IoT・人工知能および ロボット技術の利活用

司会進行 柏崎 直巳（日本学術会議 連携会員・麻布大学 教授）

開会の挨拶 寺田 文典（日本畜産学会 理事長・東北大学 教授）

基調講演

座長 小澤 壮行（日本学術会議 連携会員・日本獣医生命科学大学 教授）

「畜産ビックデータの処理・活用による新しい畜産生産管理システムの展望」 大和田 勇人（東京理科大学 教授）

「放牧型畜産への利活用：IT技術を活用した高度放牧管理システム」 後藤 貴文（鹿児島大学 教授）

「ロボット搾乳・ハードナビゲータシステム導入による生産性の向上」 松下 寛（株式会社 松下牧場 代表取締役）

「日本型豚舎洗浄ロボットの開発」 松野 更和（農研機構 農業技術革新工学研究センター）

「MIJ-カメラを活用した牛肉質自動解析システムの開発」 口田 圭吾（帯広畜産大学 教授）

総合討論

座長 眞鍋 昇（日本学術会議 第二部会員・家畜改良センター 理事）

閉会の挨拶 渡邊 誠喜（日本畜産学アカデミー 会長）

主催：公益社団法人 日本畜産学会、日本学術会議食料科学委員会畜産学分科会

共催：日本畜産学アカデミー

本シンポジウムは伊藤記念財団の補助を受けたものです

問い合わせ先：麻布大学 柏崎 直巳 E-mail: nkashi@azabu-u.ac.jp

参加申し込みは不要です。是非ともご参加下さい。

